

令和5年度の事業評価

				第3期ビジョン計画期間			達成率	判定	課題と今後の対応方針
		指標名(単位)	年	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)			
①	全体	文化芸術を鑑賞している人の割合	目標	50.0%	55.0%	60.0%	109.8%	a	県内の文化団体等の活動への助成や支援事業の実施、及び、芸術系大学と連携したアウトリーチ事業やミルハスと県内文化施設が連携したイベント等の実施等により、引き続き、県民が質の高い文化芸術に親しむ機会の充実を図る。
			実績	54.9%					
		出展: 県民意識調査	達成率	109.8%					
②	全体	文化芸術活動を行っている人の割合	目標	37.0%	38.0%	40.0%	47.8%	e	優れた作品や活動に対する顕彰や文化団体が行う活動への助成など、文化芸術活動に取り組みやすい環境づくりを進めるとともに、東京藝術大学との連携事業等を活用し、将来の地域文化を担う若手の育成を図る。また、伝統行事の担い手確保に向けた契機とするため、伝統行事の体験型プログラムの活用促進を図る。
			実績	17.7%					
		出展: 県民意識調査	達成率	47.8%					
③	基本方針A	ミルハスで開催される大規模イベント・興行数	目標	42	42	42	471.4%	a	ミルハスを適切かつ効率的に管理運営するとともに、優れた音響特性など施設の優位性を最大限にPRし、質が高く集客力のある公演等を開催・誘致するほか、県内文化施設と連携したイベント等を実施する。
			実績	198					
		出展: 県調べ	達成率	471.4%					
④	基本方針B	次世代を担う後継者や若手アーティストの育成と活動支援	目標	17	18	19	105.9%	a	質の高い美術や音楽に触れる機会を提供するアウトリーチ事業などを通して、文化芸術活動への興味関心を高めるほか、若手アーティスト等を育成するアーティストサポートプログラムの継続や県内の文化団体等が実施する文化芸術活動への助成や支援事業を通じて、創作や表現の場を提供する。
			実績	18					
		出展: 文化振興課調べ	達成率	105.9%					
⑤	基本方針C	国・県指定等文化財の件数	目標	788	791	794	102.0%	a	件数は目標値を達成しており、本県の文化財の魅力が認められつつある。引き続き、観光部門や地域づくり部門、学校教育等と連携した取組を推進することで、地域住民の文化財を継承しようという気運を盛り上げ、保存と活用の相乗効果を図る。
			実績	804					
		出展: 県教育庁調べ	達成率	102.0%					
⑥	基本方針D	文化事業への来場者数	目標	270,000	360,000	455,000	193.8%	a	文化芸術を通じた交流人口・関係人口の拡大に向けた取組を行っているものの、県外や海外からの誘客はまだ少ないため、引き続き秋田ならではの文化事業の実施と国内外に向けた情報発信を行っていくとともに、県内の文化団体が行う文化事業に対する支援や、団体の活動を応援する新たな助成制度の創設などにより、取組を加速させていく。
			実績	523,376					
		出展: 県調べ	達成率	193.8%					
⑦	基本方針D	県文化情報発信サイト「ブンカ DE ゲンキ」のページビュー数	目標	110,960	120,048	128,480	100.3%	a	
			実績	111,250					
		出展: 文化振興課調べ	達成率	100.3%					

※ 指標の判定基準

a: 達成率≥100% b: 100%>達成率≥90% c: 90%>達成率≥80% d: 80%>達成率≥70% e: 70%>達成率 n: 実績値が未判明

定量評価結果		計算式								
(B 相当)	3.43	①a判定	×	6 個	= 24 点	④d判定	×	0 個	= 0 点	
		②b判定	×	0 個	= 0 点	⑤e判定	×	1 個	= 0 点	
		③c判定	×	0 個	= 0 点					
		①~⑤の合計			24 点	÷	7 個(判明済み指標)	=	3.43	

※ 指標の判定基準 a:4点 b:3点 c:2点 d:1点 e:0点

※ 定量評価の判定基準

A相当:平均点が3.6点以上 B相当:平均点が3.2点以上3.6点未満 C相当:平均点が2.8点以上3.2点未満 D相当:平均点が2.4点以上2.8点未満 E相当:平均点が2.4点未満

定性評価結果

総合評価	
B	成果指標の達成率を元にした定量評価は3.43で「B相当」であることから、総合評価は「B」とする。良好に推移していると考えが、この水準を保ちつつ、目標を下回っている指標に関連した事業については、より実効的な取組を検討する。